



# 池田元久のこれまでの実績(一部)

池田元久のホームページから

アドレス [www.m-ikeda.com](http://www.m-ikeda.com)

## 道志村ゴルフ場計画を断念に追い込む

横浜の水源地である山梨県の道志村にゴルフ場を作る計画が明るみに出て、池田議員は予算委員会などでこの計画をめぐる疑惑を追究しました。その結果、村長選挙で計画推進派を破ることができ、94年4月、ゴルフ場計画を断念に追い込むことができました。



道志川は、他の河川が汚染される中今や“山梨県随一の清流”といわれるようになりました。

## カルザイ大統領と初の会談を実現

01年12月、アフガニスタン戦争の直後カブールに入り、暫定行政機構のカルザイ議長(現大統領)と外国に議員として初めて会談し、復興への支援を約束しました。



## 個人保証の改革 一步を踏み出す

## 年金保険料 6.3兆円の浪費が判明

池田議員は、04年2月12日衆議院予算委で年金資金の流れと年金保険料の無駄遣いの全体像を示した。その結果、6.3兆円が年金の給付以外に浪費されたことが明らかになった。



## イラクで人質の解放を交渉

## 金融庁への大蔵省の関与をなくす

## 金融再生法を立案、成立

金融再生計画を自ら執筆し、これをもとに他の野党2党にも呼びかけて金融再生法4法案を提案。粘り強い折衝と国会答弁を重ね、ほぼ原案通り98年10月成立させました。すぐに長銀と日債銀に適用され、両行は破綻と認められた後、一時国有化方式によって混乱なく処理されました。

これにより、最大の課題であった銀行危機の対応策を中心にセイフティネットを整えることができました。また、バブルに踊ったリース会社等の5200億円もの借金を公的資金で棒引きにするという、不公正な長銀処理策を撤回させました。

このあと、自公3党は基準の甘い法律を成立させ、再生法の原則に反して銀行の救済に公的資金を投入しました。



## 日本が独自に行える経済制裁を創設

池田議員は97年春以来、日本が侵略されたり、国民の安全が脅やかされた場合でも日本が独自の判断で経済制裁を行うことができないことを指摘し、制度の創設を働きかけてきた。その結果、04年2月、国会で日本が独自に行える非軍事的手段の経済制裁の制度が創設された。

## 入港禁止法、提唱通り時限的立法に

北朝鮮船舶を念頭においた入港禁止法案について、池田議員は恒久立法は海洋国家の日本にふさわしくないと提唱し、04年6月時限的立法として成立した。

## 資産査定厳格化で金融行政をリード



■横浜事務所 〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰2-30 相鉄鶴ヶ峰駅徒歩1分  
TEL (045) 371-1000 FAX (045) 374-0100

**ボランティアを  
やってみませんか**  
運転、事務所の作業や活動、ポスター貼り、パソコンなど様々なかたちで、お力と時間を貸していただければ幸いです。楽しく有意義な活動を一緒にできればと存じます。

お仲間の集まり、趣味やスポーツの会、酒場での会合：何でもどこへでも駆けつけます。是非お声をかけて下さい。

**ミニ会合と  
ホームミーティング**

サポーターの集りです。池田元久と一緒に政治や身近な問題を考え、それぞれの立場で応援し、親睦も深めようと結成されました。役に立つ会、楽しい行事を予定しています。ご支援と交流の輪を広げていただければ幸いです。

**21世紀の会**

**ご一緒に参加  
しませんか**